



【自主 敬愛 勇健】～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

< 1 学期の賞状伝達式を行いました > ～賞状は宝物です。大切に保管してください～

今年度の 1 回目の賞状伝達式を校長室で行いました。授与の対象は主に運動系の部活動の所属している生徒【ソフトテニス、陸上、柔道】(水泳、少林寺拳法) でした。生徒の皆さんが、各大会で力を発揮し、優れた成績を収めてくれたことを嬉しく思うと同時に、誇りにも思っています。

賞状には、生徒の皆さんが汗を流し、日々の練習に仲間と励まし合いながら取り組んできた努力と情熱がしっかりと刻み込まれています。まさに頑張りの証であり、宝物であると言えます。受け取った賞状は、大切に保管してください。それを見る度に、自分がどれだけ努力してきたか、自分がどれだけ成長してこられたかを思い出すことができ、自信と意欲が沸き起こってくると思います。

この伝達式を機に、もっと自分自身を高めていけるように、何事においても努力し続けていってください。皆さんのさらなる活躍と成長を願っています。受賞した皆さん、本当におめでとうございました。そして、よく頑張りました。

※私は小学校の 6 年生の時に、夏休みの宿題で提出した絵画が入選し、「市長賞」という大きな価値のある賞をいただきました。小学校でいただいた最初で最後の賞です。それ以来、絵を描くことには自信を持ち、図工や美術の授業が好きになりました。

※部活動以外で、習い事をしている生徒は多くありますが、習い事においても受賞した賞状等をお持ちいただければ、学校でも表彰いたします。ご承知おきください。



< 情報モラル講演会から > ～情報化社会に潜む危険を十分に理解し、生活していこう～

全校生徒対象に、情報モラル講演会を実施しました。井出幹夫さん(上田警察署・生活安全課・少年スクールサポーター)を講師としてお招きし、主に「インターネットに潜む危険性」「ネットトラブルにおける被害者や加害者にならないために」「インターネットを楽しく使っていくために気を付けてほしいこと」についてお話していただきました。

現在、インターネットを利用した犯罪が多くなってきており、頻繁に新聞やテレビのニュースで取り上げられています。お話をお聞きし、私たち大人も利用上の危険性を十分に理解していけないといけないという気持ちを改めて持つことができました。SNS に載せた画像や書き込んだことが大きな問題に発展してしまったという事例は、小中学校でも多く発生しています。今後も、学級、学年で情報モラルに関する指導は行っていますが、ぜひ、ご家庭でもお子さんとの会話の話題にさせていただき、学校の指導にご協力いただきたいと思います。

※私は日常的にパソコンやスマホを使っています。それだけに怪しい広告やメッセージが届いたりすることがよくあります。過去に、宅配業者から LINE で荷物を預かっているという旨の連絡が入り、URL をタップしたら、住所や連絡先を入力する画面に切り替わりました。さすがに、怪しいと思い、ネットで調べたらよくある詐欺行為の一つであることが分かりました。危うく巻き込まれてしまうところでした。また、パソコンでは、「ウイルスに感染しています…」という広告をクリックしたら、その広告が消えなくなり、パソコン自体が起動しなくなってしまったという苦い経験もしています。「便利なものには危険も潜んでいる」という認識を常にもっていなければいけないと思っています。

